

日本企業の生産性向上

2018年9月14日 F2G5354 t

Forest

目次

- (1) 生産性とは？
- (2) 日本の労働環境
- (3) 海外の労働環境
- (4) 日本と欧州の差ってなんだろう
- (5) 生産性向上に必要なものは？
- (6) 日本が今後生産性を上げていくために
- (7) 参考文献

生産性とは？

- 生産性（せいさんせい、Productivity）とは、経済学で生産活動に対する生産要素（労働・資本など）の寄与度、あるいは、資源から付加価値を産み出す際の効率の程度のことを指す。
- 一定の資源からどれだけ多くの付加価値を産み出せるかという測定法と、一定の付加価値をどれだけ少ない資源で産み出せるかという測定法が在る。 [1]
- 正確に言えば、労働生産性。
- 付加価値を従業員数で割ってもとめる数値を労働生産性といい、労働生産性が高いほど1人辺りの従業員が生み出す付加価値が高いことになります。労働生産性とは従業員の生産性を見る指標なのです。 [2]

日本の労働環境

日本は労働生産性が低いとよく言われる。



原因

- ・ 残業ありきの仕事量
- ・ 管理者が効率を求めようとしない
- ・ 縦社会の非効率性
- ・ お役所化 etc... [3]

海外の労働環境

欧米諸国では...

- ・ 有休取得率 100%と休暇を大切にする仕事の仕方(ドイツ)
[4]
 - ・ 一日の労働時間にシビアで、効率を求めない社員も経営者も無能と言われる。(ドイツ) [4]
 - ・ 週35時間の労働時間1ヶ月の有給。(フランス) [7]
- ↓
- ・ 一方で仕事時間を短くしすぎて書く時間ごとの仕事の濃度が高まった事例も！
[8]

日本と欧州の差ってなんだろう

日本

- ・ 残業当たり前
- ・ 年功序列的意識
 - ・ 生産性低い
 - ・ 有給消化率低
- ・ 労働基準法の抜け穴、
厳格な罰金規定の欠如...

欧州

- ・ 残業はなくて当たり前
 - ・ 成果主義的
 - ・ 生産性高
 - ・ 有給消化率高
- ・ 罰金規定もある労働時
間の厳格化...



ただ、労働時間を早く終わらせても生産性
が上がるわけではない！ [5]

生産性向上に必要なものは？

- ・ 同じ作業はシステム化(紙媒体から電子化) [9]
 - ・ 残業が当然という考え方の転換、まずしっかりと仕事を終わる時間を設定してやる [9]
 - ・ 成果主義化。自然と制度もなく生まれてしまった年功序列の廃止 [5]
 - ・ 経営者は高い目標の設定をやめよ。低い目標を設定し、確実にその達成率を高くする！ [9]
- ↓
- ・ 目標を達成した社員をしっかりと評価してやることで社員のやる気向上につながる [6]

など

日本が今後生産性を上げていくために

- 経営リーダーが効率性重視にもっと意識を持つこと
- 時間より成果主義の制度づくり [5]
- 制度づくりについて難しいものだと考えず、簡単でかならず役に立つものであると意識を転換 [5]
- さらに欧州の労務状況に学び適正な労働環境の確保をし、働きがいのある社会の実現が大事
- 労働時間を縛るだけでは仕事量が増えるだけ！仕事密度が上がらないよう対策 [8]
- 欧州から良い点も悪い点も踏まえてしっかり学ぼう。

参考文献

[1] 生産性 – Wikipedia (参照日2017.06.19)

<https://ja.wikipedia.org/wiki/生産性>

[2] 労働生産性 - 経営分析のススメ (参照日2017.06.19)

<http://www.keieibunseki.com/seisan/index29.html>

[3] 勤勉さだけでは改善できない日本の低い労働生産性 | ロッシェル・カップ
(参照日2017.06.19)

http://www.huffingtonpost.jp/rochelle-kopp/labor-productivity_b_8865802.html

[4] ドイツ人はなぜ、1年に150日休んでも仕事が回るのか

熊谷徹著, 青春出版社, 2015.8 (参照日2017.06.19)

参考文献

[5] 成果主義人事制度を作る松本順市著,鳥影社, 2003.1 (参照日2017.06.19)

[6] 2016.09.13 人事雑学 【全100選】生産性向上のための取り組みを ... –
jinjer(参照日2017.06.19)

<https://hcm-jinjer.com/media/contents/contents-2328/>

[7] そうだ、パリで働こう。—フランス人は残業しないって本当？現地で
聞 (2018.9.13参照)

<https://jp.stanby.com/media/lifein-paris2/>

[8] フランスは「週3 5時間労働」なのにな... (2018.9.13参照)

https://www.excite.co.jp/News/society_g/20180210/Myjitsu_041379.html

[9] 「仕事が速い人」と「仕事が遅い人」の習慣, 山本憲明著,明日香出版社,
2013.10 (参照日2017.07.10)